

## 2022 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 赤穂市立有年小学校 ] 担当教諭名 [ 小垣内 大佑 ] ( 5年1組 10名 )

相手国・地域 [ 台湾 ]

海外学校名 [ Shaung-Xi Elementary School ] 担当教諭名 [ Chou Yi-Chung ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	世界とつながろう	29
	国語	「固有種が教えてくれること」	11
	外国語	世界とつながろう	3
	図画工作	アートマイル	4

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	エコロジー社会を創ろう！ Let's create an ecological society!
<p><b>メッセージ</b> (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)</p>	<p>私たちは、SDGsの14「Life below water」と、15「Life on land」について、日本と台湾の協働で学習を進めてきました。その中で、両国は共通して、プラスチックゴミによる海洋汚染の問題や、魚の捕り過ぎによる漁獲量の減少など、多くの海洋問題を抱えていることが分かりました。そしてこれは、両国が共に島国であることに由来すると考えました。もちろん、陸の問題についても森林伐採や、生物の絶滅など世界で取り上げられている問題と無関係ではありません。</p> <p>一方で、これらに対する両国の取り組みには、違いも見られました。例えば、日本ではマイバッグはまだ普及し始めた程度ですが、台湾ではマイストローなども存在しています。一方、日本人は海を、「食料がとれる場所」としてだけでなく、「自然環境」として大切にしようという意識を多くの人々がもっていますが、台湾では「海＝魚＝食料」のイメージが強いそうです。こうした両国の違いを理解し、互いの良いところを取り入れ合っていくことがとても大切です。</p> <p>そして、将来より多くの人たちにこのような声を届けることができる立派な大人になるため、今は日々の学習を頑張ることが、とても大切であると考えています。</p> <p>壁画には、私たちが歳をとっても、環境が悪くならないように、守るべき美しい自然をたくさん表現しました。この壁画とメッセージを目にした人たちが、SDGsの取り組みに少しでも協力してくれることを願います。</p>



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
子ども達の、主体的で探究心にあふれた姿を見ることができた。自分たちが今、学習することの意義を見出すことに繋がった。	壁画制作の前に、下絵をもう少し綿密に打ち合わせればよかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
これまで関わることのなかった海外との交流を通して、世界が少し身近になったように思う。児童の感想からも、最初は文化の違いに違和感を感じていたが、今は認め合えるといった趣旨の記述があった。	2回目の参加だが、やはり国内外問わず、人間関係の基本は信頼にあり、そのためにはコミュニケーションを通じた相互理解が必要だと改めて感じた。また、台湾の方々は非常に教育に熱心であり、誠意のある対応をしてくださる方々だと感じた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
調べ学習 テーマ学習	6月 7月	・自己紹介 ・自国の好きなところ紹介	・これから台湾の相手校と協働で学習しようという意欲が見られた。	総合4
共有 相手と意見交換	7月 9月 10月	・インターネット、社会科資料集、図書室の本を活用し、調べ学習を行った。	・これまでは考えたこともなかったような、世界規模の話に興味をもち、積極的に調べ学習に取り組んでいた。	総合10 国語3
融合 メッセージ作成	11月 12月	・自分たちが調べた内容を模造紙にまとめ、相手校に発表した。 ・Google meetを用いて会議を行い、互いの考えを交流した。	・台湾の相手校との交流を非常に楽しみにしていた。そのための準備を高いモチベーションで行い、相手校からの連絡を心待ちにする様子が見られた。	総合7 外国語3
創造 壁画制作	12月	・壁画に描きたい図案を全員が考え、1人1人の良い点を出し合って下書きを完成させた。壁画の制作は担当箇所を中心に、協力して行った。	・絵を描くことに対して苦手意識をもつ児童もおり、下絵の制作は少し負担が大きそうだった。 ・壁画制作は全員で協力し、活発に意見交流しながら進めることができた。	総合6 図工4
評価 振り返り 自己評価	1月 2月	・世界へのメッセージを改めて考え直した。 ・ワークシートを用いて自己評価した。	・これからの生活でもSDGsを意識することや、日々の学習を大切にすることについて自分たちで確認していた。	総合2

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つけたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	5	児童の自己評価が良好だった。特に、学習当初と終了時点で、異文化への違和感がなくなり、違いを認められるようになったとの記述があった。
主体的に考え行動する力	5	児童の自己評価が良好だった。また、元々もっていた知的好奇心の高さをいかし、積極的に調べたり、児童同士で意見の交流をしながら活動したりする場面が多く見られた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	5	児童の自己評価が良好だった。一年を通してインターネットを用いたため、調べた情報や相手から聞いた情報が真実かを常に考え、判断していた。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	5	児童の自己評価が良好だった。相手国とのやりとりを児童自身でも多く行えた。また、クラス内でも相談したり話し合ったりする機会が多かったという自己評価の記述があった。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	児童の自己評価は高かったが、実態としては、壁画については得意な児童に頼る場面が多く、不得手な児童は単純な作業に終始せざるを得ない部分があった。